

「緩和ケアを知って」

NPO 14日に啓発イベント



緩和ケアのイベントへ来場を呼び掛ける喜納海里理事(右)ら10日、県庁

NPO法人マインドケアおきなわの喜納海里理事らが県庁で10日会見し、14日に那覇市の県男女共同参画センターにいるるで緩和ケアを啓発する「第2回Peace & harmony」を歌で紡ぐ結のころー」を開催すると発表した。緩和ケアとは患者の体と心の痛みを和らげる医療分野で、イベントは緩和医療医の講演や対談と、音楽ライブの2部で構成。「当事者だけでなく、緩和ケアを知らない人々にも関心を持ってほ

しい」と呼び掛けている。

1部では「死ぬとき後悔すること25」の著者で緩和医療医の大津秀一さんが講演。大津さんと対談する緩和医療医の栗山登至さんは「痛みを和らげれば体の調子が良くなり、治療にも積極的になれる。緩和ケアを知ることでの今の生き方を考える一つのきっかけになれば」と期待した。

ライブ出演のアーティスト「しゃかり」のチアキさんは「音楽で癒やしの時間を届けたい」と語った。

チケットは前売り千円、当日1500円。問い合わせは同NPO、電話098(927)2953。(午前11時から午後5時、月～土)。